

# 行政視察報告書

議会運営委員会行政視察

令和元年10月10日(木)～11日(金)

視察先  
及び  
視察事項

・令和元年10月10日(木)  
山口県下関市議会

(1) 山口県 下関市議会

ア 議会改革について

(ア) 市出資法人への市議会の関与

(イ) 議会業務継続計画(BCP)

(ウ) 市民と議会のつどい

イ 議会施設について(議場・委員会室・会派控室など諸室及び電子表決システム等設備の視察含)

(ア) 施設の計画、設計に当たっての市議会の関わり方(要望等)

(イ) 施設整備の基本方針・設計方針

(ウ) 各施設(諸室)の概要(面積・設備等内容)

・令和元年10月11日(木)

(2) 広島県 呉市議会

ア 議会報告会について

(ア) 概要、課題及びその対応

(イ) 常任委員会所管事務調査(テーマ)の報告と報告結果の活用

イ 市議会だよりについて

(ア) 概要

(イ) 一般質問の掲載(紙面割合、留意点)

(ウ) 配布状況(対象、方法、設置場所)

(エ) 紙面内容に係る市民からの意見聴取(取組み状況、具体的な結果等)

ウ 市議会の災害対応について

(ア) 災害発生時の対応要領

(イ) 平成30年7月豪雨災害への具体的な対応

エ 新庁舎建設に伴う議会施設の整備について(議場・委員会室・会派控室など諸室及び電子表決システム等設備の視察含)

	(ア) 施設の計画、設計に当たっての市議会の関わり方（要望等）
	(イ) 施設整備の基本方針・設計方針
	(ウ) 各施設（諸室）の概要（面積・設備等内容）

(1) 下関市議会については、ア議会改革について イ議会施設について行政視察をしましたので、次のとおり報告するものです。

#### ア 議会改革について

(ア) 市出資法人の市議会の関与については、自治法により、法人の経営状況の調査を行い、設立目的に沿った運営の確立に資する目的で、6月定例会で特別委員会を設立し、閉会中に参考人招致・調査を実施し、12月定例会で委員長報告を行うとのことであります。

所感としては、形式的な特別委員会となり、議論が深まらないとのことでありますので、他都市を調査研究する中で、方向性を見出していくべきと考える。

(イ) 議会業務継続計画（BCP）については、同市内で大規模災害が発生した時に、市災害対策本部と連携することにより、市民の安全安心を確保し、議会機能の早期回復を図ることを目的として、二元代表制の一翼を担う議会及び議員の対応について必要な事項を定めたものです。

内容は、BCPの発動要件、議会・議員・事務局の役割、行動、連絡体制を明確に文書化したものであり、大いに学ぶべきものとする。また、本市議会に相応しい内容で、早い段階で検討に入るべきと考える。

(ウ) 市民と議会のつどいにつきましては、本市が取り組みを進めている議会報告会と同様の主旨、開催方法と受け止めました。

その中で、本市同様参加者不足が問題と感じるとともに、開催範囲・運営方法など開催回数を重ねるほど課題も増え、対応を前進させている取り組みが見受けられました。

本市の議会報告会が、早い段階から取り組んだ関係で、一歩進んでいると感じましたが、いつも市民目線で開催に取り組むべき必要性を改めて感じました。

#### イ 議会施設について

(ア) 施設計画・設計に当たっては、市議会のかかわり方（要望）については、事務局職員ベースで理事者側と折衝を進めた経過であるとともに、形式的に感じました。

(イ) 施設整備・基本方針・設計方針について議会議員と協議を重ねた経過があまり見受けることができず、少し残念に感じました。その結果建設後に反省する箇所も見受けられたとのことでした。

(ウ) 各施設（諸室）の概要（面積・施設等内容）については、基本構想時に各会派会長会議において、要望を取りまとめ、事務レベル交渉をもって進めた経過でありました。

所感としては、本市議会・議員ともに、視察研修を重ね、市民目線の議会棟となるべき取り組みを進めていますので、今後も研究検討を充実していくべきと考えます。

(2) 呉市議会については、ア議会報告会について イ市議会だよりについて ウ市議会の災害について エ新庁舎建設に伴う議会施設の整備について行政視察をしましたので、次のとおり報告するものです。

ア 議会報告会については、本市が進める議会報告会と告知している内容・経過であると感じました。特に開催方法は、行政区単位から市民・団体等が望む方法に変更（全 16 行政区から地区・団体・高校 4 か所で開催）。配分時間は、報告時間 60 分、意見交換会 30 分から意見交換会を重視する時間配分に変更（報告時間 30 分・意見交換会 60 分）開催時間も市民・各団体に併せ、午後・夜間・土曜日・午前と、毎年課題を整理する中で、取り組みを進めていました。

イ 議会だよりにつきましては、全国市議会だよりコンクールにおいて、全国優勝した呉市議会だより（チーム議会）は、素人目にも大いに評価できる編集でありますので、本市の議会だよりも大いに参考に取るべきと考えます。なお、編集の多くを進めていますのは、議会義務局職員であり、議会図書室の図書秘書でありますので、本市では、専門職の増員確保につきましては、難しさも感じました。

ウ 市議会の災害については、議会における災害発生時の対応要領を策定し、議会議員の適切な対応を定めたものです。その内容は、他都市においても災害発生時に最も問題となっていますのが、議員個々が当局に問い合わせや要望を行うことであり、特に、災害初期においては当局に混乱を招いている事例も見受けられことから、当局が災害対応に専念できるよう、議会側の窓口を一本化するために規定したものでありますので、本市においても市民ファーストの観点からも大いに参考に進めるべきと考えます。

エ 新庁舎建設に伴う議会施設も整備については、今まで視察検討してきました他都市に比べ、本市に相応しい建設内容であり、大いに参考に進めるべきと考えます。

また、新庁舎建設に係る議会協議につきましては、新庁舎建設特別委員会を中心に 36 回開催し、議論を深めた点については評価しますが、議会棟に係る検討経過につきましては、幹事長会議（会派の代表者）で進めた点については、少し疑問も感じました。

令和元年 11 月 16 日

松本市議会議長 村 上 幸 雄 様

議会運営委員

犬飼 信雄